麻生ヤマユリ植栽普及会について

●設立の経緯

2009 年 3 月、それまでの「麻生まちづくり市民の会」の分科会（ヤマユリ植栽普及委員会）を発展的に解消させ、名称を「麻生ヤマユリ植栽普及会」に変更。同時に、川崎市から麻生区協同推進事業として委託を受けた。（※2 年後、事業名は「地域課題対応事業」と変更）
2014 年 7 月、川崎市制 90 周年記念事業で奨励賞を受賞した。

●目的

①麻生区の花「ヤマユリ」を、各地域ボランティア団体と協働で保護・育成しながら
ヤマユリの自力再生と復活を目指す。【ヤマユリ自生地の復活】
②この活動を通して 地域コミュニティの豊かな環境づくり意識を促し、ヤマユリを
郷土の誇りとして **子々孫々につなげていく**。

●普及活動

各地の植栽活動の他に、ヤマユリ普及活動として以下の事業を展開している。

1）**育苗講習会……** 毎年 3 月、会員が種から育てたヤマユリ実生苗を配布し、育苗講習会を開催している。 毎回抽選となる人気講習会です。
※近年、新コロナの影響で育苗講習会は開催せず、代替として対象人数を増やし資料と共に幼苗鉢の配布をおこなう、幼苗配布会として開催しています。

2）**開花展示会……** 7 月初めの 1 週間程度、川崎市麻生市民館 1 F ギャラリー＆ 2 階ロビーに於いて、ヤマユリ関連資料と共に会員が育てた開花ヤマユリを披露している。
実際のヤマユリを前に、会員と来場者間の相互交流も出来、好評を得ている。

3）**鉢植え講習会……** 11 月、ヤマユリ球根を使った講習会を開催。 毎回 応募者多数で抽選となるほどの人気の講習会で、これまでに 14 回開催しました。
※近年ヤマユリ球根の入手困難等の諸般の事情で休止しています。

4）**植え替え講習会……**毎年 11 月に開催。
植え替え方法の説明と植え替え手順の実演を実施しています。

●定例会

今年度は隔月の第３木曜日に区役所会議室で定例会を開いています。各植栽地の活動報告のほかに、自宅で育成中のヤマユリの状況や新しい栽培法、新発見のヤマユリ自生地などの情報を交換し合っています。ベテラン会員への質問なども OK です。

●植栽活動

現在、４つの地域で植栽活動をしています。

① 岡上・梨子ノ木緑地　　第２日曜日　１０：００～１２：００AM

川崎　麻生区の飛び地、岡上にある広大な緑地の一角で、地元 NPO 法人・川崎自然と共生の会と協働しながら植栽活動をしています。

②王禅寺・すぎのき緑地とまつのき緑地　　第１水曜日　９：００～１１：００AM

王禅寺東のすぎのき緑地と下麻生まつのき緑地で、地元・木こりの会の皆さんと一緒に植栽活動をしています。 他に王禅寺公園でも地元公園愛護会の皆さんと活動をしています。

③万福寺・おやしろ公園　　第４火曜日　９：３０～１１：３０AM

津久井道に沿った高台にある「おやしろ公園」の一角で、植栽活動を行っています。この植栽地は 小田急線の車内からも望めます。

④麻生区役所中庭と市民館裏　　第１木曜日９：３０～１０：３０AM

区役所中庭と市民館裏の２か所で、種から育てた麻生育ちのヤマユリを女性会員が中心になって植栽しています。

●連絡先：〒２１５－８５７０　麻生区万福寺　１－５－１
麻生区役所　地域振興課
ヤマユリ植栽普及担当
電話番号　０４４（９６５）５１１６

●会員、賛助会員として活動に参加してみませんか？

現在の会員数は１２名で、各植栽地の賛助会員と共に　４つの地域に分かれ　１か月に１回、和気あいあいと活動をしています。　毎回作業といっても “おとなの泥遊び”と言っても差し支えない程度の軽作業で、１～２月の厳寒期と夏期の８月は原則作業を休止しています。

毎月の活動参加など、会員としての活動は無理だけど 年に２～3 回程度ならやってみたい。
　…そのような方々のために 当会では賛助会員制度を採用しています。
賛助会員の方には、特に義務はありません。　秋に翌年のヤマユリ開花展示会用の鉢植えヤマユリ一鉢を預かり、自宅で実際にヤマユリを育成していただきます。
《※開花展後は、ご自分の鉢として管理・育成をお願いします》

- ◆**会費不要**（現地までの 交通費、屋外作業に相応しい服装等は各自でご用意ください）
- ◆**無理なく、できる範囲** で結構です。
- ◆**必要な用具はこちらで用意** します。

活動日が近くなりましたら、植栽地リーダーから連絡をします。

※各植栽地の活動日に、直接現地での参加･見学も歓迎しています！